

2018 年 JAF 全日本ラリー選手権 第 9 戦
Japanese Rally Championship Round9

第 46 回 M.C.S.C.
ラリーハイランドマスタース 2018
supported by  **Sammy**

日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第 4 戦
ラリーハイランドマスタース・ヒストリック

特別規則書

組織許可番号:No.2018-1122

JAF 公認 国内競技

開催期間： 2018 年 10 月 12 日(金)～14 日(日)
主 催： 松本カースポーツクラブ
協 力： JMRC 関東地域クラブ協議会長野県支部

第1条 プログラム	- 1 -
第2条 競技会の名称	- 1 -
第3条 競技格式	- 2 -
第4条 競技種目	- 2 -
第5条 開催日程および開催場所	- 2 -
第6条 競技会本部(HQ)および、サービスパーク	- 2 -
第7条 コース概要	- 2 -
第8条 オーガナイザー	- 2 -
第9条 組織	- 2 -
第10条 参加申込受付期間	- 3 -
第11条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)	- 3 -
第12条 保険	- 4 -
第13条 音量規制	- 4 -
第14条 参加台数	- 4 -
第15条 レッキの実施方法	- 4 -
第16条 公式車両検査	- 4 -
第17条 タイヤ	- 5 -
第18条 セレモニアルスタート／フィニッシュ	- 5 -
第19条 タイムコントロール	- 5 -
第20条 スペシャルステージ	- 5 -
第21条 整備作業	- 5 -
第22条 賞典	- 6 -
第23条 リスタート	- 6 -
第24条 選手権外併設クラス	- 6 -
第25条 日本アルペンラリーヒストリッククラス	- 6 -
第26条 参加者の遵守事項および注意事項	- 7 -
第27条 その他	- 7 -
付則1 - アイテナリー	- 8 -
付則2 - レッキのスケジュール	- 9 -
付則3 - CRO	- 9 -
付則4 - Q レイアウト, サービスパークのレイアウト等	- 10 -
付則5 - 信号灯によるスタート手順	- 11 -
付則6 - ゼッケンの貼付場所	- 11 -
付則7 - スーパースペシャルステージ	- 12 -
付則8 - フレキシ・サービス	- 12 -

2018年 JAF 全日本ラリー選手権 第9戦 第46回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ 2018 supported by Sammy
日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦 ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック

大会告知

2018年 JAF 全日本ラリー選手権第9戦「第46回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ 2018 supported by Sammy」および日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦「ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック」は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその付則、2018年日本ラリー選手権規定、2018年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

第1条 プログラム

9月04日(火)	10:00	～	参加申込の開始日時	大会事務局 安曇野市豊科田沢 6468
9月16日(日)		～ 19:00	参加申込の締切日時	大会事務局 安曇野市豊科田沢 6468
10月12日(金)	6:45	～ 21:00	ラリーHQ の開設時間	
10月12日(金)	7:00		サービスパークオープン	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月12日(金)	7:00	～ 7:30	レッキ受付/ロードブック発行	HQ
10月12日(金)	7:00	～ 16:00	レッキ	
10月12日(金)	7:30	～ 15:00	サービス受付	HQ
10月12日(金)	7:30	～ 15:00	メディア受付	HQ
10月12日(金)	15:00	～	メディアブリーフィング	HQ
10月12日(金)	15:30	～ 17:00	参加確認/書類検査	HQ
10月12日(金)	16:10	～ 19:00	公式車両検査	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月12日(金)	18:30	～	第1回審査委員会	ロッジ分水嶺
10月12日(金)	20:30		LEG1 スタートリスト公示	公式掲示板(HQ)
10月13日(土)	7:45	～ 20:00	ラリーHQ の開設時間	
10月13日(土)	8:00		サービスパークオープン	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月13日(土)	9:00	～	LEG1 スタート	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月13日(土)	9:20	～	セレモニアルスタート	ひだ舟山スノーリゾートアルコピア
10月13日(土)	16:57	～ (予定)	ヒストリックラリー	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
			セレモニアルフィニッシュ	
10月13日(土)	18:00		リスタート申請締切	HQ
10月13日(土)	19:00		LEG2 スタートリスト公示	公式掲示板(HQ)
10月13日(土)		19:30	サービスパーククローズ	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月14日(日)	6:30	～ 16:30	ラリーHQ の開設時間	
10月14日(日)	6:45		サービスパークオープン	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月14日(日)	7:00	～	リスタート車両検査	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月14日(日)	7:40	～	LEG2 スタート	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月14日(日)	14:11	～ (予定)	セレモニアルフィニッシュ	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月14日(日)	14:15	～ (予定)	再車両検査	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月14日(日)	15:30	(予定)	暫定結果発表	公式掲示板(HQ)

※参加確認は、定められた時間内に、参加者、ドライバーおよびコ・ドライバーは、それぞれ本人が下記の書類を提示すること。

代理は認められない。

- ・ドライバーおよびコ・ドライバーの自動車運転免許証
- ・ドライバーおよびコ・ドライバーの競技者許可証
- ・競技参加者許可証

※表彰式は行わない。賞典対象者は各自 HQ にて賞典を受け取る。

受け取りに来ず、受け取りを希望する場合、着払いにて送付する。

※サービスエリアへの入場後、速やかにサービス受付を行うこと。

第2条 競技会の名称

2018年 JAF 全日本ラリー選手権 第9戦

第46回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ 2018 supported by Sammy

日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦

ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック

第3条 競技格式

JAF 公認:国内競技 JAF 公認番号 2018 年 1122 号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

2018 年 10 月 12 日(金)～ 10 月 14 日(日)の 3 日間

岐阜県高山市周辺

ラリースタート 岐阜県高山市一之宮町 モンデウス飛騨位山

ラリーフィニッシュ 岐阜県高山市一之宮町 モンデウス飛騨位山

第6条 競技会本部(HQ)および、サービスパーク

所在地: 岐阜県高山市一之宮町 7846-1

名称: モンデウス飛騨位山 ロッジ分水嶺

電話番号: 090-3558-5384

開設日時: 10月12日(金) 6:45 ～ 21:00

10月13日(土) 7:45 ～ 20:00

10月14日(日) 6:30 ～ 16:30

レイアウト図は、附則に記載する。

第7条 コース概要

1) スペシャルステージの概要

(1) 路面 : 舗装(ターマック)

(2) 距離 : 87.28 km (ヒストリック: 42.86 km)

(3) スペシャルステージの数 : 12 (ヒストリック: 6) (予定)

(4) セクションの数 : 4 (ヒストリック: 2) (予定)

(5) LEG の数 : 2 (ヒストリック: 1)

2) 総走行距離 : 342.01 km (ヒストリック: 195.39 km) (予定)

第8条 オーガナイザー

松本カースポーツクラブ(略称 M.C.S.C.)

所在地 〒399-8203 長野県安曇野市豊科田沢 6468

代表者名 平林 武

第9条 組織

1) 大会役員

大会名誉会長 國島芳明 (高山市長)

大会会長 平林 武

2) 組織委員会

組織委員長 三木 彰

組織委員 青木 勢治 中田 和良

3) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

全日本選手権審査委員長 加藤 正美(JAF 派遣)

全日本選手権審査委員 中田 省吾(JAF 派遣)

全日本選手権審査委員 小口 貴久(組織委員会任命)

ヒストリック審査委員 小口 貴久(全日本選手権審査委員兼任)

(2) オブザーバー

JAF オブザーバー 田畑 邦博(JAF 派遣)

JAF オブザーバー 七田 定明(JAF 派遣)

(3) 競技役員

競技長 池田 徹矢

副競技長 後藤 茂行

競技長補佐 吉澤 慎司

コース委員長 三木 彰

副コース委員長 瀬上 登蔵

計時委員長 永井 真

技術委員長	並木 衛		
救急委員長	橋本 芳正		
医師団長	紙谷 孝則		
事務局長	山本 博文		
事務局長(ヒストリック)	高桑 春雄		
事務局	森山 能義	森本 常夫	石城 健司
(4) コンペティターズリレーションズオフィサー(CRO)			
CRO	丸山 尚人		

第10条 参加申込受付期間

受付開始:2018年9月04日(火) 10:00

受付締切:2018年9月16日(日) 19:00

※参加申込の取消は、郵送、ファックス、電話等、手段は問わないが、大会事務局との相互の連絡を確実にすること。

第11条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

1) 問い合わせ先(ヒストリックは問い合わせ先と申込先が異なるのでご注意ください)

大会事務局(全日本選手権・選手権外)

〒399-8203 長野県安曇野市豊科田沢 6468

TEL 0263-87-9006 FAX 0263-87-9008 担当者: 森山 能義

※22:00以降の問い合わせは FAX または e-mail のみとする。

E-mail : office@mcsc-rally.net

URL : https://mcsc-rally.net/

大会事務局(ヒストリック)

〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉 1514-1

TEL 0277-20-4633 / 080-1987-0199 担当者: 高桑 春雄

FAX 0278-66-1000

※22:00以降の問い合わせは FAX または e-mail のみとする。

e-mail : historic@mcsc-rally.net

参加受理後の問い合わせ事務局

岐阜県高山市丹生川町坊方 1219-1

ENEOS(新日本石油) (有)てづな石油

TEL 0577-78-1566 FAX 0577-78-1150 担当者: 三木 彰

※8:00~18:40

2) 提出書類

- (1) 参加申込書
- (2) 車両申告書
- (3) レッキ申込書
- (4) サービス申込書
- (5) 振込明細書
- (6) ドライバーおよびコ・ドライバーのライセンスおよび運転免許証の写し
- (7) 自動車検査証の写し
- (8) 自動車損害賠償責任保険証の写し
- (9) 第12条に関する対人賠償保険、搭乗者保険または共済の写し
- (10) マフラーに関する資料
- (11) 誓約書(参加確認受付時に提出すること)

3) 競技参加料

(1) 参加料

選手権クラス 150,000円 /1台(レッキ参加料, サービススペース2区画を含む)

ただし、2018年1月1日時点で30歳未満、且つ、2013年度以降に全日本ラリー選手権にて6位以内の入賞経験のないドライバーは90,000円/1台とする。

※1区画=約2.5m×5.0m

(2) サービス登録料

サービスカー登録料 10,000円 /2区画

サービススペース追加料 5,000円 /1区画

サービス員登録料 2,000円 /1名

※サービスカー、サービスエリアの追加を希望する場合、申込時に申し出ること。

※サービスパークにてサービス行為を行う者は全員サービス登録を行うこと。

※参加申込の状況により、サービスエリアを制限する場合がある。

※サービス登録に関する抗議は受け付けない。

4) 参加申込要領

- (1) 参加申し込みは指定の用紙に必要事項を記入し、参加受付期間中に大会事務局まで申し込むこと。参加料については、銀行振込とする。
郵送する書類に振込元の銀行の発行する振込明細票または振込領収書の写しを同封し、振込名義を振込明細書に確実に記入すること。
- (2) 参加者・サービス員等の宿泊は、参加料に含まれない。各自申し込み、精算等を行うこと。
- (3) サービス員の登録申請についても、(1)と同時にすること。

5) 参加申込先

〒399-8203 長野県安曇野市豊科田沢 6468
M.C.S.C. ラリーハイランドマスターズ大会事務局宛
TEL 0263-87-9006
E-mail: entry@mscs-rally.net

6) 参加料振込先

松本信用金庫 本店営業部 普通口座 0630417
口座名義 松本カースポーツクラブ

7) 参加料の返還

- (1) 国内競技規則 4-19 による参加拒否の場合の参加料は、2,000 円の手数料を差し引き返還される。
- (2) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第12条 保険

2018 年日本ラリー選手権規定第 17 条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険(1,000 万円以上)および対物保険(500 万円以上)ならびに搭乗者保険または共済等(1,000 万円以上)に加入していること。
また、オーガナイザーが用意する保険に加入する場合は、事務局に問い合わせること。

第13条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成 22 年 4 月以降に生産された車両については 2018 年 JAF 国内競技車両規則の第 4 編付則「ラリー車両およびスピードSA車両の後付マフラーに関する付則」に従った物を使用すること。

第14条 参加台数

総参加台数 90 台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。

第15条 レッキの実施方法

- 1) 10 月 12 日(金)にオーガナイザーコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 2) レッキのタイムスケジュール、実施の詳細はコミュニケーションで示す。
- 3) レッキ参加車両は各自で用意した車両(競技会参加車両を含む)を使用すること。
- 4) 実施方法・ルート
 - (1) スペシャルステージのスタートのオフィシャルによって、チェックを受けなければならない。
 - (2) 各クルーは、各スペシャルステージを 2 回走行できる。ただし同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 カ所まで 2 回の走行とする。
- 5) 遵守事項
 - (1) レッキの間、競技参加者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。
 - (2) レッキ参加に関して、遵守事項、賠償事項等について誓約を必要とする。
- 6) 報告
 - (1) レッキ中のいかなる違反も競技会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されることがある。

第16条 公式車両検査

- 1) 場所
モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
- 2) 検査項目
『ラリー競技開催規定付則 スペシャルステージ開催規定第 10 条』に準じた車両検査。
- 3) リストリクターは、封印可能な状態もしくは封印された状態で公式車両検査を受けること。

- 尚、ターボチャージャーのシーリングについては、同時に行われる。
- 4) 公式車両検査以降に前部霧灯の装着を希望するクルーは、公式車検時にその旨を競技会技術委員長に事前申告すること。
 - 5) 技術委員が要求する各部の操作、分解、組み立ては、原則として参加者の用意する人員、工具、部品、費用で行うこととする。
 - 6) 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
 - 7) 6)において、修復時間内に修復し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

第17条 タイヤ

- 1) 本競技会で使用できるタイヤの本数は8本(RPN車両およびAE車両は6本)までとする。
- 2) RR車両、RN車両およびRJ車両は、下記事項を満たしたタイヤを使用すること。
ただし、下記(1)による縦溝のみを有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)の使用は認められない。
 - (1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
 - (2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。
- 3) RPN車両およびAE車両は、下記事項を満たしたタイヤを使用すること。
ただし、下記(2)による縦溝のみを有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)の使用は認められない。
 - (1) 日本自動車タイヤ協会(JATMA)の定めるJATMAラベリング規格における転がり抵抗C以上、ウエットグリップd以上であること、または欧州のグレーディング規格における転がり抵抗F以上、ウエットグリップE以上のタイヤであること。
 - (2) 上記(1)を満たしたタイヤでかつタイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
 - (3) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。
- 4) 安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することができる。本項に従ってなされた競技長の宣言に対して抗議することはできない。
- 5) 本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。
尚、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤへの交換が許される。
- 6) 各クルーは、マーキングを保持する義務を負う。
- 7) ラリー中、任意の地点でマーキングのチェックを行う場合がある。

第18条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

- 1) 10月13日(土) ひだ舟山スノーリゾートアルコピアにてセレモニアルスタートを行う。
- 2) TC0通過後、通過順にセレモニアルスタート場所よりスタートする。
- 3) 10月14日(日) モンデウス飛騨位山の最終TC直前にてセレモニアルフィニッシュを行う。

第19条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) 以下のタイムコントロールについては、早着によるタイムペナルティーを与えない。
LEG1: TC3A, 3B, 3C, 6A, 6B, 6C
LEG2: TC9A, 9B, 9C, 12A, 12B, 12C
※タイムカードには実際のチェックイン時刻を記入する。

第20条 スペシャルステージ

- 1) 計測は1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリストまたは直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタートの合図はフライングチェック機能と連動した信号灯を使用する(付則5)。
但し、故障時はラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定25条6に従う。

第21条 整備作業

- 1) 整備作業の監督を担当する競技役員: 競技会技術委員長
- 2) 整備作業を行うことができる場所: ロードブックに記載されたサービスエリア
- 3) サービスカーの管理方法: 登録した車両のみ『サービスエリア』への入場を許可し、指定した場所に駐車すること。
- 4) タイヤ交換等のため車両をジャッキアップする場合、作業員の安全確保のため、ジャッキを使用してジャッキ

アップできる車輪は2輪までとし、4輪同時にジャッキアップする場合は、別途工具等にて行うこと。
尚、技術委員が危険と判断した場合は作業を中止させる場合がある(事故事例があるので十分に留意すること)。

- 5) 整備の範囲
2018年全日本ラリー選手権統一規則の第3章第14条に従うこと。
- 6) 整備作業を行うことができる者は、当該車両の乗員およびオーガナイザーが認めた作業員とする。
- 7) 整備作業にあたっては、他の交通および作業員の安全確保に十分留意すること。
- 8) ゴミ等は各自にて必ず持ち帰ること。

第22条 賞典

- 1) 章典

JN-1 クラス	1~3 位	JAF 楯・副賞	4~6 位	副賞
JN-2 クラス	1~3 位	JAF 楯・副賞	4~6 位	副賞
JN-3 クラス	1~3 位	JAF 楯・副賞	4~6 位	副賞
JN-4 クラス	1~3 位	JAF 楯・副賞	4~6 位	副賞
JN-5 クラス	1~3 位	JAF 楯・副賞	4~6 位	副賞
JN-6 クラス	1~3 位	JAF 楯・副賞	4~6 位	副賞

但し、JAFの賞典を除き、各クラスとも参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。
この場合、賞典内容は公式通知にて示す。
- 2) サミー賞
SS11 無数河-アルコピア2において、各クラスの最速タイム車にサミー賞を授与する。

第23条 リスタート

- 1) リスタートを希望するクルーは10月13日(土)18:00までにリスタートの意思をHQへ申告すること。
- 2) クルーは、LEG2のリスタート再車両検査前までにリスタート再車検書を技術委員長に提示し、サービスエリアにて再車検を受けること。
再車検に合格した場合にのみ、再出走が正式に許可される。

第24条 選手権外併設クラス

- 1) クラス区分

OP-1	二輪駆動の車両
OP-2	四輪駆動の車両
- 2) 参加車両
2018年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRN, RJ車両またはRF車両およびFIA公認車両または2002年12月31日以前に運輸支局等に初度登録され、かつ2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従った車両(RB車両)のうち、6点式以上のロールバーを装着した車両とする。
- 3) 参加資格
本競技会の本クラスへの参加は、2018年全日本ラリー選手権統一規則の第2章第4条の2)から5)を満たすこと。
- 4) 競技参加料
 - (1) 参加料
選手権外併設クラス 80,000円 /1台(レッキ参加料, サービススペース2区画を含む)
ただし、2018年1月1日時点で30歳未満のドライバーは50,000円/1台とする。
- 5) 賞典
各クラス 1位 副賞(但し、参加台数により変更する)
- 6) その他
上記以外の事項は、本特別規則書第1条から第21条に従うこと。

第25条 日本アルペンラリーヒストリッククラス

- 1) クラス区分
日本アルペンラリーヒストリッククラス 1985年以前に発売され、下記「参加車両」に準じた安全対策が十分に施されている車両。
詳細は <https://alpinehistoric.com/regulation> で確認ください。
スタート前の公式車両検査で本ラリーの走行には不適当と判断された場合は出走できません。
- 2) 参加車両
 - (1) JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRR, RN, RJ, RPN, RF車両またはAE車両。

- (2) FIA 公認車両または 2002 年 12 月 31 日以前に運輸支局等に初度登録され、かつ 2002 年 JAF 国内競技車両規則第 3 編ラリー車両規定に従った車両(RB 車両)のうち、6 点式以上のロールバーを装着した車両。
- 3) 参加資格
本競技会の本クラスへの参加は、2018 年全日本ラリー選手権統一規則の第 2 章第 4 条の 2)から 5)を満たすこと。
- 4) 競技参加料
(1) 参加料
日本アルペンラリーヒストリッククラス 100,000 円 /1 台(レッキ参加料, サービススペース 2 区画を含む)
※参加料には宿泊, 食事代は含まれない。宿泊は各自手配のこと。
※10 月 13 日(土)の昼食を希望される方は, 事務局までお問い合わせください。
- 5) 賞典
各クラス 1~3 位 副賞
但し, 各クラスとも参加台数の 30%を下回らない範囲で賞典を制限する。
この場合, 賞典内容は公式通知にて示す。
- 6) その他
上記以外の事項は, 本特別規則書第 1 条から第 21 条に従うこと。

第26条 参加者の遵守事項および注意事項

- 1) 競技中はいかなることがあろうとも, 道路交通法の遵守を最優先とし, 他の交通に迷惑を及ぼさないこと。
- 2) 他車に追従する場合または対向車がある場合は, 前照灯の照射方向を適切に変換し, 眩惑を生じさせないように留意すること。
- 3) 明らかに追い越そうとしている車両がある場合は, 安全かつ速やかに進路を譲ること。
- 4) 登録したクルー以外は乗車してはならない。
- 5) クルーは指示された行程(サービスパークを含む)を正確に維持しなければならない。特にロードセクションにおいてロードブックに記載されたルートから逸脱して走行してはならない。尚, 何らかの原因でオーガナイザーが迂回を指示した場合はその迂回ルートに従うこと。
- 6) 競技から離脱した場合は, 直ちに最寄りの競技役員に「LEG 離脱届」または、「リタイヤ届」を提出すること。提出が不可能な場合は電話等の手段で競技会事務局に連絡すること。
- 7) 失格またはリタイヤとなった場合は, 直ちにゼッケン, ラリー競技会之証およびその他競技関係添付物を取り除くこと。
- 8) 安全ベルトは必ず装着し, スペシャルステージ走行時やオーガナイザーの指示がある場合は, 必ずヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。
- 9) スペシャルステージ走行時やオーガナイザーの指示がある場合は, 必ずサイドウィンドウを閉じて走行すること。
- 10) 競技上のあらゆる規定, オーガナイザーの指示に従い, スポーツマンとして公正な行動をとること。
- 11) 本競技会のための練習走行を禁止すると共に, オーガナイザーにより, 明らかにそれと認められた場合, 失格を含むペナルティを課される場合があり, 道路補修等の責を負うものとする。
但し, 本規則書に記載のレッキは練習走行とはみなさない。

第27条 その他

- 1) 本特別規則は, 本競技会に適用されるもので参加受付と同時に有効となる。
- 2) 本特別規則に記載されていない事項については, JAF 国内競技規則とその付則, および FIA 国際モータースポーツ競技規則とその付則に準拠する。
- 3) 本特別規則発行後, JAF において決定され公示された事項は, すべての規則に優先する。

第 46 回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ 2018 supported by Sammy
ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック 大会組織委員会

付則1 - アイテナリー

最終のアイテナリーの発表は、参加確認受付時に配布する。

(このアイテナリーは 90 台参加の場合で、参加台数により変更の可能性が有ります)

Itinerary

46th M.C.S.C. Rally Highland Masters 2018 supported by Sammy

LEG1 - Saturday 13 October						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First Car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	基準所要時間	先頭車時刻
0	スタート/モンデウス					09:00
0A	セレモニアルスタート/アルコピア		8.96	8.96	00:20	09:20
1	カクレハ		22.87	22.87	00:35	09:55
SS1	青屋上り 1	8.90				09:58
2	駄吉上		1.36	10.26	00:15	10:13
SS2	駄吉下り 1	6.37				10:16
	Refuel A(てづな石油)		12.19			
	Totals to Refuel	15.27	[45.38]	[60.65]		
3	あららぎ		37.18	43.55	01:15	11:31
SS3	無敵河-アルコピア 1	6.16				11:34
3A	モンデウス テクニカルゾーン in		8.78	14.94	00:25	11:59
3B	モンデウス サービス in				00:03	12:02
	フレキシサービス A(モンデウス)	[21.43]	[79.15]	[100.58]	00:20	
3C	モンデウス サービス out					
	モンデウス リグループ in					
	モンデウス リグループ					
3D	モンデウス リグループ out					12:57
4	カクレハ		26.06	26.06	00:40	13:37
SS4	青屋上り 2	8.90				13:40
5	駄吉上		1.36	10.26	00:15	13:55
SS5	駄吉下り 2	6.37				13:58
	Refuel B(てづな石油)		12.19			
	Totals to Refuel	21.43	[73.38]	[94.81]		
6	あららぎ		37.18	43.55	01:15	15:13
SS6	無敵河-アルコピア 2	6.16				15:16
6A	モンデウス テクニカルゾーン in		8.78	14.94	00:25	15:41
6B	モンデウス サービス in				00:03	15:44
	フレキシサービス B(モンデウス)	[21.43]	[73.38]	[94.81]	00:45	
6C	モンデウス サービス out					
	モンデウス パルクフェルメ in					16:29
	モンデウス パルクフェルメ					
	LEG1 TOTAL	42.86	[152.53]	[195.39]		

LEG1-Ver.1.0

LEG2 - Sunday 14 October						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First Car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	基準所要時間	先頭車時刻
6D	モンデウス パルクフェルメ out					07:40
	モンデウス サービス in					
	サービス C(モンデウス)				00:15	
6E	モンデウス サービス out					07:55
7	牛牧上		9.81	9.81	00:20	08:15
SS7	牛牧下り 1	6.33				08:18
8	あたがす		4.90	11.23	00:20	08:38
SS8	あたがす 1	9.70				08:41
	Refuel C(久々野)		17.63			
	Totals to Refuel	22.19	[66.11]	[88.30]		
9	アルコピア		31.50	41.20	01:10	09:51
SS9	アルコピア-無敵河 1	6.18				09:54
9A	モンデウス テクニカルゾーン in		4.89	11.07	00:15	10:09
9B	モンデウス サービス in				00:03	10:12
	フレキシサービス D(モンデウス)	[22.21]	[51.10]	[73.31]	00:20	
9C	モンデウス サービス out					
	モンデウス リグループ in					
	モンデウス リグループ					
9D	モンデウス リグループ out					11:07
10	牛牧上		9.81	9.81	00:20	11:27
SS10	牛牧下り 2	6.33				11:30
11	あたがす		4.90	11.23	00:20	11:50
SS11	あたがす 2	9.70				11:53
	Refuel D(久々野)		17.63			
	Totals to Refuel	22.21	[51.10]	[73.31]		
12	アルコピア		31.50	41.20	01:10	13:03
SS12	アルコピア-無敵河 2	6.18				13:06
12A	モンデウス テクニカルゾーン in		4.89	11.07	00:15	13:21
12B	モンデウス サービス in				00:03	13:24
	サービス E(モンデウス)	[22.21]	[51.10]	[73.31]	00:10	
12C	モンデウス サービス out/ラリーフィニッシュ					13:34
12D	モンデウス パルクフェルメ in					
	LEG2 TOTAL	44.42	[102.20]	[146.62]		
	Rally TOTAL	87.28	[254.73]	[342.01]		

LEG2-Ver.1.0

付則2 - レッキのスケジュール

レッキのスケジュールは、コミュニケーションに示す。

付則3 - CRO



丸山 尚人:

アクションスケジュール(予定)

10月12日(金)

競技会事務局	7:00 ~	21:00	モンデウス飛騨位山
レッキ受付	7:00 ~	7:30	モンデウス飛騨位山
公式車検	16:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
第1回審査委員会	18:30 ~		モンデウス飛騨位山

10月13日(土)

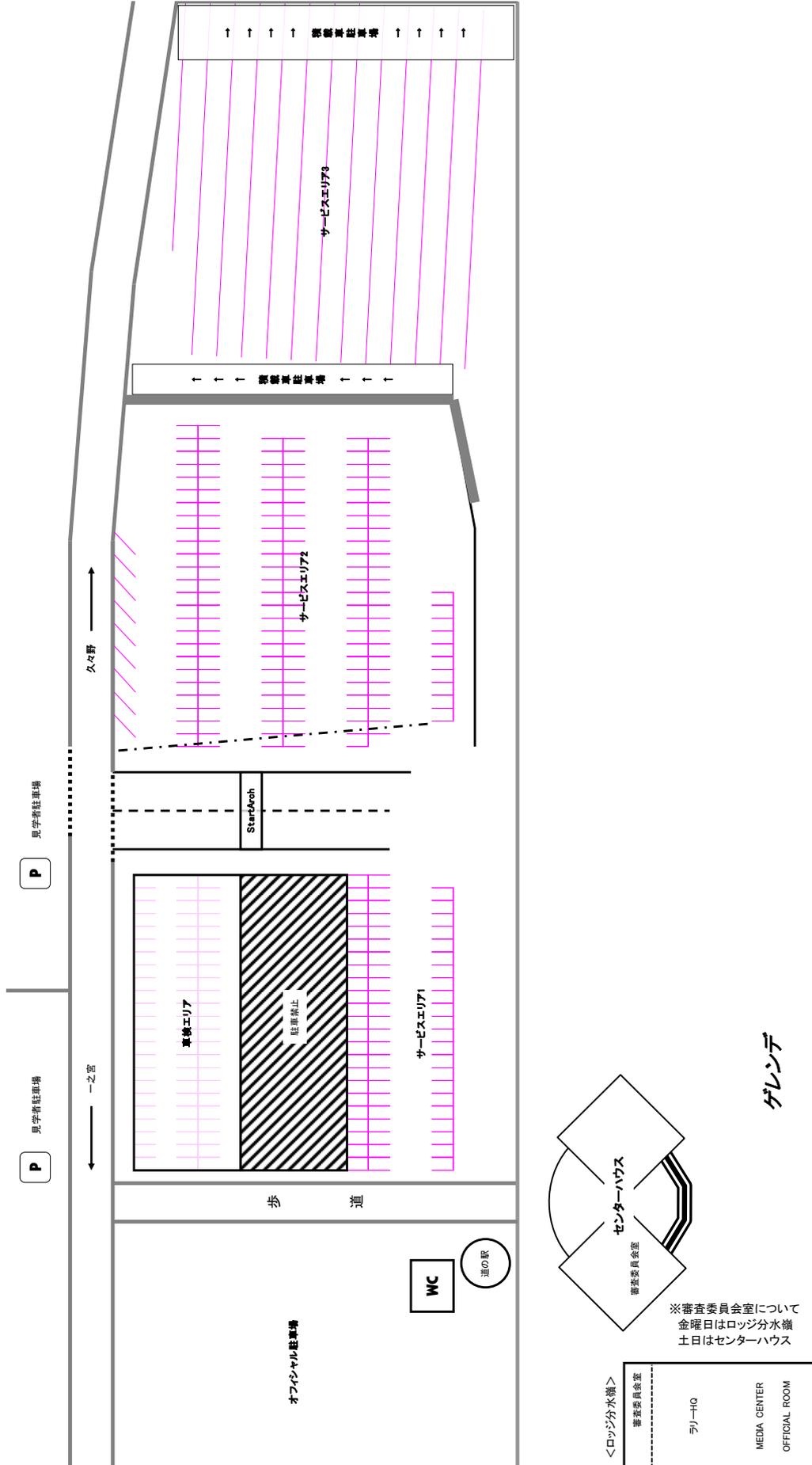
LEG1 スタート	9:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス A	11:45 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス B・パルクフェルメ	15:45 ~		モンデウス飛騨位山スキー場

10月14日(日)

パルクフェルメ	7:30 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス D	10:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス E・再車両検査	13:20 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
暫定結果発表	16:30 ~		公式掲示板(モンデウス飛騨位山)

付則4 - Qレイアウト, サービスパークのレイアウト等
 電話番号は公式通知で示す。

HQ/スタート/サービス/ゴルフ会場詳細図 <モンデウス飛騨位山スノーパーク周辺図>



付則5 - 信号灯によるスタート手順

●●●●●○	スタート5秒前に5個の赤い信号が点灯
○●●●●○	スタート4秒前に4個の赤い信号が点灯
○○●●●○	スタート3秒前に3個の赤い信号が点灯
○○○●●○	スタート2秒前に2個の赤い信号が点灯
○○○○●○	スタート1秒前に1個の赤い信号が点灯
○○○○○●	スタート時には全ての赤い信号が消え、1個の緑の信号が点灯

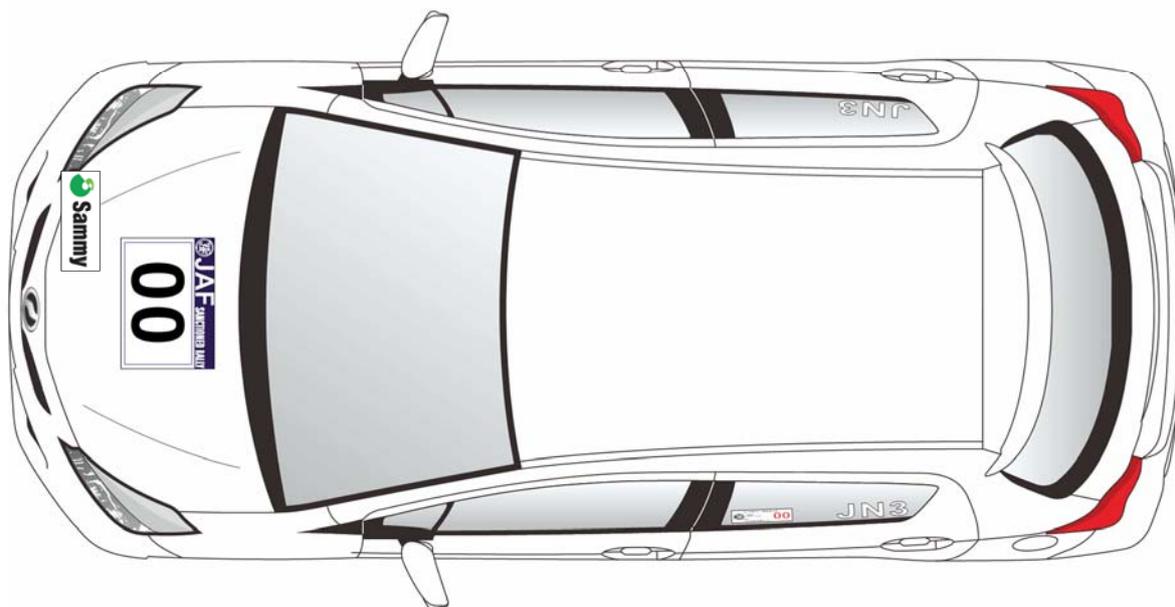
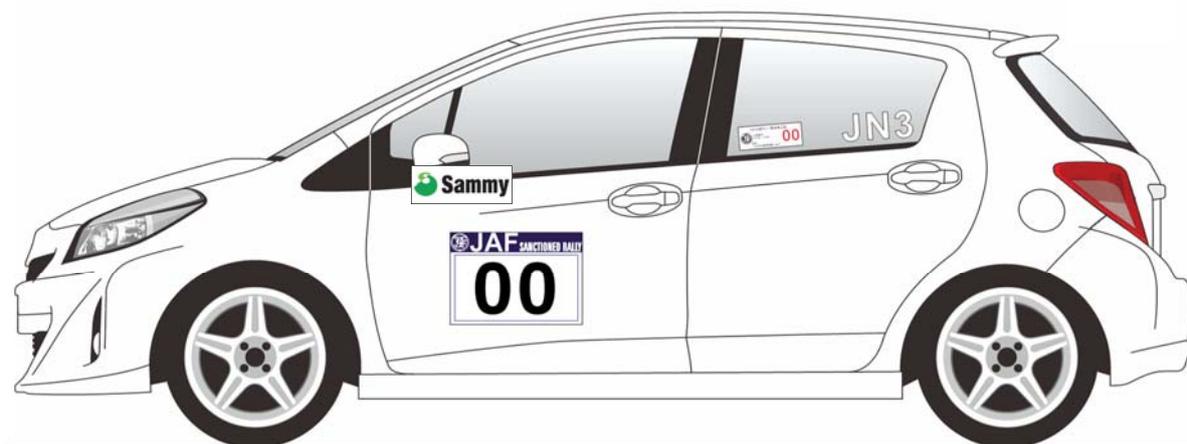
付則6 - ゼッケンの貼付場所

JAF ゼッケン : 左右ドアおよび、ボンネットの計3枚

JAF 公認ラリー競技之証 : 左リアウインドウ

クラス表記ステッカー : 左右リアウインドウ

協賛ステッカー : 左右および、ボンネットの計3枚



付則7 - スーパースペシャルステージ

本競技会は、2018年統一規則第1条 スペシャルステージ 1)から 3)に該当しないスペシャルステージ(スーパースペシャルステージ)を設けない。

付則8 - フレキシ・サービス

本競技会は、異なる時間帯にチームの複数の車両に対してサービスを行う機会を提供するため、フレキシ・サービスを行う。

クルーは次の手順に従うこと。

- 1) フレキシ・サービスの前のパルクフェルメに進入する。
フレキシ・サービスの前のパルクフェルメ入場時刻については、早着によるタイムペナルティーを与えない。
- 2) クルーに対してサービスパークへ入場する時間が指定される。
競技車両をパルクフェルメにとどめておく場合はオフィシャルの指示に従い、他の競技車両の動きを妨げない場所に停車すること。
- 3) クルーは競技車両を一度だけパルクフェルメからサービスパークへ、その後再びパルクフェルメへ移動することができる。
- 4) フレキシ・サービス入場時刻については、早着によるタイムペナルティーを与えない。
- 5) フレキシ・サービス退出時刻については、早着によるタイムペナルティーを与えない。
- 6) LEG 途中のフレキシ・サービスの場合、リグループ退出時刻は、原則としてその LEG のスタートリスト順とする。
- 7) フレキシ・サービスでのタイムコントロールにおいても、ラリー競技開催規定・付則:スペシャルステージラリー開催規定「タイムコントロールにおけるチェックインの手順」に従うこと。